

平成 31 年度（第 46 期）

事業報告

千葉県千葉市中央区中央港一丁目12番11号

一般財団法人

千葉県薬剤師会検査センター

一般財団法人

千葉県薬剤師会検査センター

平成 31 年度事業報告

I. 事業概況

当センターを取り巻く市場環境は、検査料金の低価格化や検査機関相互の競争激化など、厳しい状況が継続する中、正確且つ安定的な試験検査の継続と同時に人材の育成等を図りつつ、顧客の維持拡大等に取り組みました。

経常収益は前年比 102.3%となり、分析機器類の更新および新規購入による減価償却費等の費用増があったものの、4期連続での黒字決算を達成しました。

管理部門は、経営サポートへの取り組みを継続し、各事業部門の現況把握など経営層と一体となって効率的な事業活動となるよう取り組みました。同時に安定的な試験検査継続のための機器更新を事業部門と協働にて行いました。

技術検査部門は、生産性の向上や人材育成を図るとともに、顧客維持および新規開拓に取り組み、前年を下回る収益となりましたが、予算は達成しました。

また簡易専用水道検査部門は、対象施設の減少等の影響により、前年を下回る収益となりましたが、予算は達成しました。

食品検査部門は、一般食品検査の自主検査等に傾注したことにより、前年度を大幅に上回る収益となりました。

医薬品検査部門は、着実な試験検査を継続しつつ、新規顧客の獲得に取り組み、引き続き収益が伸びました。

製品安全検査部門は、既存顧客を確保しつつ、顧客ニーズの掘り起こしを継続し、前年を上回る収益となりました。

品質保証部門は、厚生労働省の登録の継続的な維持と試験検査業務の精度と信頼性を確保するため、定期的な内部監査、内部点検を実施しました。また保有する ISO9001、IA Japan ASNITE (製品評価技術基盤機構認定制度) ISO/IEC 17025:2017、JNLA (産業標準化法試験事業者登録制度)、MLAP (特定計量証明事業者認定制度)、認証等の維持・更新への対応等を行いました。